

## 国見町における行政評価システム導入(試行)について

国見町では、本年10月より行政評価の試行を行うこととなりました。

国見町で行う行政評価は「事務事業評価」といわれる方式で、町が行う仕事の目的や目標を明確にし、「目的を達成するための取組みとなっているのか」「目標に対してどれだけ成果があがっているのか」などを内部評価し、その結果を次年度の予算編成や事務事業に反映していく仕組みづくりです。これは、早くから民間企業で取り入れていた経営サイクルである「PDCA マネジメントサイクル」を町の行政運営に取り入れることを目的としています。

本年度は試行として、職員一人一人が各自1事業の評価見直しから始めることとしています。

9月26日には、三重県で北川正恭前知事のもと、全国初の事務事業評価にあたったJMAC構造改革推進セクターの梅田次郎氏(元三重県理事)を迎え、町議会議員をはじめ、町長、副町長、教育長のほか管理部門の職員を対象とした研修を行うこととしています。その後、10月1日からは実務担当者向けの研修会、10月15日には管理職を対象とした研修会をそれぞれ実施します。

研修会終了後に各現場で行われる内部評価の結果は、係ごとに実施する点検会で厳しく検討され、特に重要案件は町長をはじめとする評価会議で議論されることになっています。

なお、これら行政評価の結果については、今年度中にも公表することを予定しています。

### 2. 国見町の事務事業評価(試行)のスケジュールについて

日 程	内 容	備 考
9月26日(金) 10:00～17:00	行政経営幹部研修 「行政経営の基本 ～町政問題の構造化～」 (講師:JMAC 梅田次郎氏)	(参加者)町議会議員、町長、副町長、教育長、総務課長、企画情報課長、総務課主幹、総務課長補佐、企画情報係長
10月1日～3日 10:00～17:00	担当者研修 (講師:JMAC 大西均氏)	全職員(管理職を除く)
10月15日(水) 10:00～17:00	管理職研修 (講師:JMAC 梅田次郎氏)	管理職
10月27日～30日	点検指導会	
11月下旬	事務事業2次評価会議	重要案件を町長以下幹部職員で検討する

事務担当 国見町役場 総務課庶務行革係

電話 024-585-2113(直通) FAX024-585-2181

メール somu@town.kunimi.fukushima.jp